

株式会社森のともだち農園(今治市)



【経営の概要】

平成 14 年に地域特産作物としてブルーベリー、マコモタケの栽培を開始し、平成 20 年には農業生産法人を設立。

現在は、ブルーベリー約 30a、マコモタケ約 30a を中心に、その他イチジクやレモンを栽培しています。また、生産品目を活かした加工品づくりにも取り組んでいます。

経営主夫婦、両親、息子夫婦の家族経営で、お客様に笑顔を届ける農産物や加工品づくりを心がけており、ブルーベリー、イチジクのエコファーマーの認証を取得し、環境に優しい栽培を実践しています。



【主な特徴】

標高の高い地域のため、病害虫の発生が少なく、極力農薬の使用を抑えています。また、バーク堆肥や剪定枝を細かくして、有機物を畑に還元する土づくりなど、環境に配慮した栽培技術を実践しています。

